



# くらしのニュース3月号

2022年(令和4年) NO. 489 令和4年2月24日発行  
発行/苫小牧市市民生活部市民生活課 ☎32-6306(直通)

## 相次ぐ値上げ! 原材料費の上昇止まらず

新型コロナウイルスの感染症が広がり始めてから、約2年が経ちました。この間、マスクや一部の食料品が入手困難になるなど、様々な問題がありました。今は、マスクも食料品についても多くの製品・食品が店頭に並び、一定程度選んで購入することができるようになりました。しかし、現在は原油価格や原材料費の高騰による灯油や食料品等のたび重なる値上げで、家計への負担が一段と増えています。

### 《ガソリン・灯油》



経済産業省の発表によると、道内のレギュラーガソリンの価格が170円を超えるのは2008年9月以来、13年5ヵ月ぶりです。灯油についても道内の平均配達価格で114.33円と、こちらも13年ぶりの高値が続いています。

価格動向調査結果によると、市内のガソリン(フルサービス)の1ℓ平均価格を先月と比べると、158.7円から168.1円と約10円の値上り、ガソリン(セルフ)も154.7円から165.5円と約11円の値上りです。

また、家庭用灯油(ホームタンク用配送料込)では、108.0円から111.4円とこちらも約3円の値上りです。ガソリン価格が170円を超えると発動される緊急抑制策は「値下げが目的ではなく、ガソリン価格の急激な高騰を防ぐ措置」ですが、家計の負担軽減策も実施して欲しいところです。

### 《食品など》



大豆や小麦、原材料などの価格高騰を受け、昨年10月頃から食料品等の値上げが続いています。食パン・加工肉・冷凍食品などの価格が上昇しました。今年も様々な食品や調味料、加工食品等の値上げが予定されています。

下記に、一例を掲載しました。

企業名	値上げの主な内容	時期
日本水産	サバ水煮など缶詰29品を約3~20%	3月1日納品分
雪印メグミルク	家庭用チーズ35品目を約4.3~10%	4月1日出荷分
日清フーズ	小麦粉製品を約3~6%	1月4日納品分

(上記の表は、北海道新聞2022年2月11日(金曜日)より引用)

## まだまだ寒いですが、春に向けて食材クイズ!!



# 応募

## は、3月10日(木)まで



下記のクイズ①、クイズ②の食材名を考えてみてください。正解者の中から5名の方に「とまチョップグッズ」や「フェアトレード商品」など7点を進呈します。応募は3月10日(木)までに、くらしのニュース3月号、クイズの答え①、②、名前、住所、電話番号を記入し、ハガキまたはFAXで応募してください。応募者が多数の場合は、抽選とさせていただきます。正解者の発表は、景品の発送をもってかえさせていただきます。

《詳細・申込先》

市民生活課消費生活担当  
若草町3丁目3番8号 市民活動センター3階  
電話 32-6306(直通) FAX 36-3606

### クイズ① 魚の名前です。



生で食べるよりも身欠きで食べる方が栄養価が高いと言われています。栄養バランスに優れた魚で、EPAは、血液をサラサラにする働きを持っており、また、DHAは神経細胞の細胞膜を柔らかくして脳の働きを活発するとされています。

この魚の卵巣が「カズの子」になります。でも魚の名前には「カズノコ」は入っていません。この魚がアイヌの名称では『カド』と呼ばれ、「カドの子」が訛ってカズノコになったと言われています。

### クイズ② 野菜の名前です。



50年以上も前に大量に収穫された時期があり、その野菜の収穫が間に合わず、さらに価格も大暴落したことから、収穫されないまま畑に取り残されました。

そして雪が溶けて春になると、畑に取り残されていた野菜は、まだしっかりと緑色でみずみずしいままだったので。試しに食べてみたところ、めちゃくちゃ甘い!という事で、誕生したのです。